

授業科目 産業看護

【担当教員名】 西脇 友子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

労働者の安全と健康を脅かす主な要因と労働に関連した健康障害を理解し、職場における健康を守るしくみと看護を理解する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 産業保健と産業看護活動の目的を説明する。
2. 労働者の安全と健康を守るための制度やシステムを記述する。
3. 労働者の労働環境と健康課題の関連を説明する。
4. 産業看護職の役割と看護の方法を説明する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	産業保健・産業看護の定義と歴史的背景、産業看護活動の現状と動向を知る	1	講義
2	労働者の安全と健康を守るための関係法規と管理体制を知る。	2	講義
3	労働衛生の概況と職場環境と健康との関連を知り、職業と関連した健康障害の知識を得る	3	講義
4	産業看護活動の役割と業務の実際 1	4	講義
5	産業看護活動の役割と業務の実際 2	4	見学実習
6	産業看護活動の役割と業務の実際 3	4	見学実習
7	産業看護活動の役割と業務の実際 4	4	見学実習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	産業保健・産業看護論	河野啓子	日本看護協会出版会	3,500円+税
参考書	労働衛生のしおり	中央労働災害防止協会	平成20年度	588円
	産業保健ハンドブック	労働調査会	最新版	525円
その他の資料				

【評価方法】 レポート、試験(90%) 授業の参加状況(10%)	【履修上の留意点】 経済動向、雇用動向、産業構造、過労死、中高年の自殺など新聞や時事報道などに注意を払い、産業看護と結びつけて考えることができるようにする。
--	---

看護学専門